

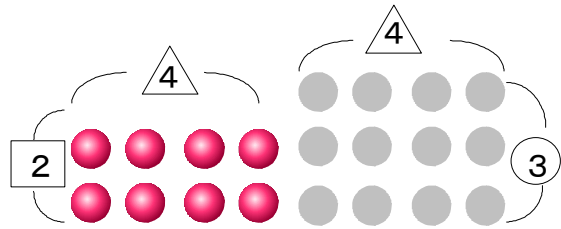
1 図を使って ● と ○ の数を求めます。○, △, □ に数を入れて、一つの式をつくりましょう。

① ● を数えた後に ○ を数えて

たすと・・・

式  $\square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle = 20$

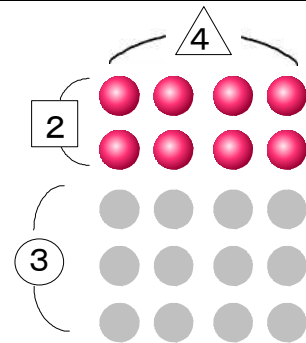
答え 20こ



② ● の下に ○ を動かして数えます。

まず、たてにならぶ数を考えて、次に、その横 △ 列分をかける・・・

式  $(\square + \bigcirc) \times \triangle = 20$       答え 20こ



きまり

$\square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle = (\square + \bigcirc) \times \triangle$

2 右の図を使って、計算で ● の数を求めます。○, △, ◇ に数を入れて、式をつくりましょう。

① 全部の数から ○ の数をひいて考える。

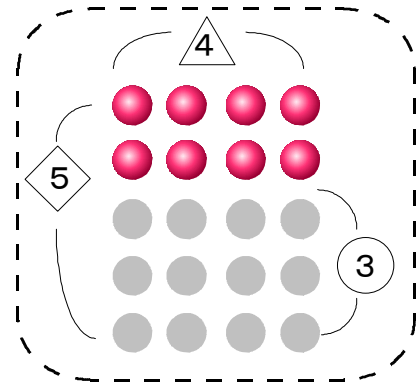
式  $\diamond \times \triangle - \bigcirc \times \triangle = 8$

答え 8こ

② たてにならぶ数を先に考える。

$(\diamond - \bigcirc) \times \triangle = 8$

答え 8こ



べつべつにかけてひいても、ひき算を先にして後からかけても答えは同じだね。



どちらも8だから2つの式を等号で結びます。

きまり

$\diamond \times \triangle - \bigcirc \times \triangle = (\diamond - \bigcirc) \times \triangle$

◎ 教科書69ページで、たし算やかけ算の計算のきまりも確かめておきましょう。

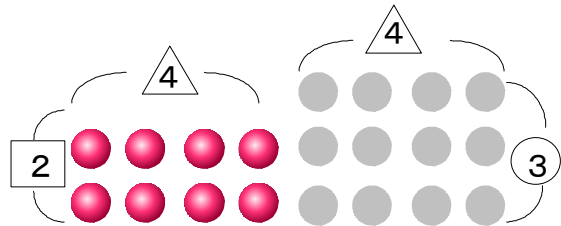
◎ ここで学習した計算のきまりは、80ページの学習につながります。

1 図を使って ● と ○ の数を求めます。○, △, □ に数を入れて、一つの式をつくりましょう。

① ● を数えた後に ○ を数えたすと・・・

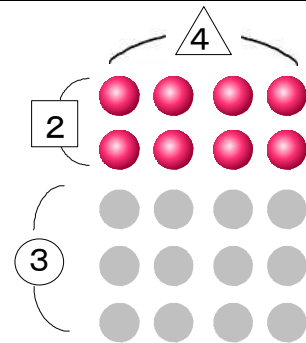
式  $\square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle = 20$

答え 20こ



② ● の下に ○ を動かして数えます。まず、たてにならぶ数を考えて、次に、その横 △ 列分をかけると・・・

式  $(\square + \bigcirc) \times \triangle = 20$       答え 20こ



きまり

$$\square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle = (\square + \bigcirc) \times \triangle$$

2 右の図を使って、計算で ● の数を求めます。○, △, ◇ に数を入れ、式をつくりましょう。

① 全部の数から ○ の数をひいて考える。

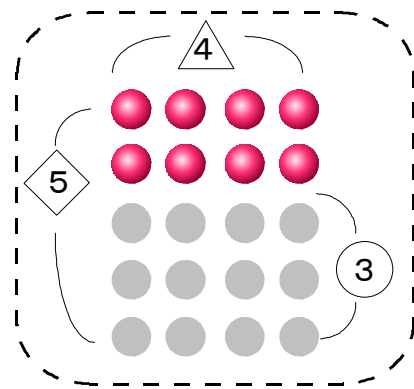
式  $\diamond \times \triangle - \bigcirc \times \triangle = 8$

答え 8こ

② たてにならぶ数を先に考える。

式  $(\diamond - \bigcirc) \times \triangle = 8$

答え 8こ



べつべつにかけてひいても、ひき算を先にして後からかけても答えは同じだね。



どちらも8だから2つの式を等号で結びます。

きまり

$$\diamond \times \triangle - \bigcirc \times \triangle = (\diamond - \bigcirc) \times \triangle$$

◎ 教科書69ページで、たし算やかけ算の計算のきまりも確かめておきましょう。

◎ ここで学習した計算のきまりは、80ページの学習につながります。